

会報

第4号

平成19年(2007)2月

釧路高専地域振興協力会講座を実施

協力会講座として、釧路高専の専攻科「特別ゼミナール」の講義が平成18年9月19日に(株)残間金属工業代表取締役 残間順雄氏、12月7日に村井建設(株)佐々木文敏氏により実施されました。

この講座は、会員企業の経営者や技術者が専攻科学生に対し、職業観や起業意識の育成等を図るため、体験・実務的な講義を行うものです。両氏は釧路高専木谷校長から「特命教授」の発令を受けて講義しました。

講義の内容は、体験に基づいた経営理念に関することや、企業人として必要な技術、地方企業の現状・実情、ものづくり企業における人材の空洞化、また地域産業や社会が抱える課題についてなど、時間が足りないほどでした。学生との質疑応答も活発に行われ、受講した専攻科学生からは「経営者の熱意や仕事に対する考え方、また現在地域が抱える現場での課題など、非常に興味深く参考になった。」と大変好評でした。

今後は、この講義を通して伝えられた様々な事柄

が、学生諸君自身による学習や研究に大いに反映されることを期待しています。

この講座は、次年度も年4回程度実施を予定しており、各会員企業の経営者・技術者のみな様に講師となっていただく依頼を行います。どうぞ、快くお引き受けくださいますようお願いいたします。



<講義をする残間順雄 代表取締役>

低学年進路学習企画「職業ガイダンス」に講師派遣

会員企業に所属する釧路高専の卒業生が、平成18年12月18日及び平成19年1月15日に釧路高専の低学年に対する「職業ガイダンス」の講師として派遣されました。これは、高専の学生が、職業に関する様々な事柄について、社会人として、また企業人として活躍している卒業生の経験に基づく話や質疑応答を通して学習することにより、職業観を養い、今後の進路選択の一助とすることを目的として実施されたものです。3年生を主体に4年生希望者も参加し、学生からは「実際に働いている卒業生の話が聞けて良かった」という感想が出され大変好評でした。

高専の就職担当者は「この企画は学生の職業意識育成のほかにも意義があります。釧路高専の就職先は道外が中心となりますが『できれば地元、だめなら道内』という地元志向の学生も多くいます。ま

た、道外に就職しても数年して地元に戻ってくる卒業生もいます。学生たちが地元企業の仕事や状況に触れることは、学生が将来を考える上でも、また地元企業が良い人材を確保する上でも重要だと思います。」と話しておりました。このガイダンスは、年に5回程度実施が予定されています。今後とも講師の派遣について各企業のご協力をよろしくお願いいたします。今回、ご協力いただいた方々は次のとおりです。

(五十音順)

大和田 実 氏 (王子エンジニアリング(株)釧路事業所)
香川 博 氏 (釧路市住宅都市部)
佐藤 浩二 氏 (北海道電力(株)釧路支店)
白木 克美 氏 (株)釧路製作所釧路支店)
宝輪 将人 氏 (村井建設(株))
横濱 拓哉 氏 (株)ポータス)

釧路高専学生インターンシップ受入れ

平成18年7月24日から8月25日まで、釧路高専の学生が各企業に赴いて「インターンシップ」を実施しました。

釧路高専の本科においては4年生及び5年生の選択科目として、また専攻科においては1年生の必修科目及び選択科目として位置付けられており、各企業の協力無しでは成り立たない授業科目です。

協力会では、積極的な高専学生の受入れに努めました。今年度は、16企業が延べ26名の本科学学生を、また、8企業が延べ16名の専攻科学生を受入れました。なお、釧路市内において実施されたインターンシップのおよそ半数の企業が地域振興協力会の会員企業でした。みな様のご協力に深く感謝いたしますとともに今後ともよろしく願いいたします。

インターンシップ受入れ協力企業 (五十音順)

葵建設(株)
王子製紙(株)釧路工場
(株)大塚製薬工場釧路工場
釧路開発建設部 (顧問)

(株)釧路厚生社
釧路市
釧路信用金庫
(株)釧路製作所釧路工場
(株)釧路内燃機製作所
(財)釧路根室圏産業技術振興センター
(株)残間金属工業
島本鉄工(株)
トーフ計装(株)
得地ファニチャ工業(株)
日本製紙(株)釧路工場
萬木建設(株)
(株)藤プリント
(株)ポータス
北洋無線(株)
北海道エア・ウォーター(株)釧路営業所
北海道電力(株)釧路支店
(株)三ツ輪商会
村井建設(株) 以上23企業等

Information

「専攻科学生の特別研究発表会及び交流会開催」

2月27日(火)に「釧路高専専攻科学生特別研究発表会及び交流会」が釧路プリンスホテルで開催されます。このイベントは、協力会の活動の中心的な事業として位置付けられ、高専の専攻科学生に研究発表の場を提供するとともに、優秀発表に対し表彰を行います。学生諸君にとって大いに勉強する励みとなるものと思っております。また、交流会では学生諸君と地域企業との交流を通じ学生の確かな成長を見守ると同時に、企業にとっては、学生の若く斬新な発想に触れることで新たなビジネスチャンスの芽や人的交流の契機となることが期待できると思えます。近々詳しくご案内いたしますので、多くのお参加をお願いいたします。

「メイドインくしろ」に協力

2月3日(土)・4日(日)に釧路市観光国際交流センターで「メイドインくしろ(第7回釧路地場工業展示会)」が開催されます。協力会では、イベント「高専ロボコンがやってくる!」に対して出展の補助を行います。会員のみな様も、是非地場工業の知恵と技をご覧ください。

企業会員108社 個人会員130人 (H19.1.19現在)

「編集後記」

みな様、今年のお正月はいかがだったでしょうか。猪年を迎え、本会も猪のごとく邁進したいと考えております。しかし、時には足を止め、地元にいるととかく忘れがちな釧路の真の良さを肌で感じる事も必要だと思います。地域の重要性がますます叫ばれるなか、本会も釧路高専のために具体的に何ができるか、手探りしながら着実に進みたいと願っているところです。そうすることが、本会の最終的な目的である地域社会の発展に貢献するものと確信しております。今後ともご協力よろしく願いいたします。

本会の活動の様様を釧路高専地域共同テクノセンターのホームページに掲載しています。一度ご覧ください。
(<http://www.kushiro-ct.ac.jp/CTC/~test/hiki/>)

【釧路工業高等専門学校地域振興協力会事務局】

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号
釧路商工会議所内
TEL 0154-41-4141(代表)
FAX 0154-41-4000

【釧路工業高等専門学校】

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL 0154-57-7203(庶務係)
FAX 0154-57-5360
URL <http://www.kushiro-ct.ac.jp/>
E-mail shomu@office.kushiro-ct.ac.jp

テクノセンター探索（3）～共同研究室～

共同研究室は、センター2階の北側にある研究室です。この研究室にある装置は、ガスクロマトグラフ質量分析計（以下略して「GC-MS」）です。ガスクロマトグラフと質量分析計を結合した装置で、ガスクロマトグラフにより、混合物を沸点や、官能基の違いにより分離して、質量分析計に導入します。質量分析計では、熱電子を照射して分子をフラグメントに分解します。その分解パターンをパソコンのライブラリー検索と組み合わせ、混合試料中の低分子の有機化合物を知ることが出来ます。オプションとして、熱分解装置があります。

熱分解法は試料を500℃前後の温度で熱分解して、得られる熱分解生成物を装置に導入し分析します。分解生成物から高分子の同定や、より高次の構造分析が可能です。

この装置を用いて、合成した有機化合物の構造解析および石油類、食品、化粧品などの成分、また、

プラスチック、ゴム、樹脂などのポリマーの分析等に使用できます。

なお、研究室には、ドラフトチャンバーも設置していますので、簡単な実験や試料調整も可能です。



ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS)



ドラフトチャンバー

産学連携製造中核人材育成事業について

経済産業省が募集していた平成18年度「産学連携製造中核人材育成事業」にかかるテーマとして、釧路工業技術センターを中心とする地域産業と釧路高専を中心とする高等教育機関が協働し、提案していた「高性能食品加工機械製造技術者および食品製造現場管理者育成事業」が採択されました。

この事業では、道東経済圏において主産業である、水産業、畜産業、農業を背景とする食品加工現場の技術を有する産業界と、実践的教育手法および学術情報を併せ持つ高専・大学が連携し、従来型座学に加え、実践的現場実習を組み込んだ教育プログラムの開発および人材育成システムを作り上げることを目的としています。

本事業の教育プログラムの開発に当っては、本テクノセンター委員が中心となり、本校教職員の協力の下に、特色のある教育カリキュラムが作成されています。

平成18年度の実証講義および実習は、釧路地区および帯広地区で行われました。現

在は、平成19年度に向けて、実証講義および実習の準備に取りかかっています。平成18年度の実証講義および実習のテーマは以下の通りです。



	講座名	科目名
実証講義	IT管理工学	情報技術を活かした管理工学
	品質工学	統計的品質管理の基礎 信頼性と品質評価技術
	生産工学	建築環境工学と生産施設
	食品工学	食品衛生管理 食品製造・保存技術
	リーダーシップ論	リーダーシップの素質
実習	ケーススタディ	EXCEL入門 PCによる品質管理手法
	システムエンジニア	信頼性試験



編集・発行

事務連絡先

釧路工業高等専門学校 地域共同テクノセンター

ホームページ <http://www.kushiro-ct.ac.jp/CTC/>

釧路工業高等専門学校 庶務課庶務係

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目3番1号

TEL 0154-57-7203 FAX 0154-57-5360